

取締役会長 垣内永次が令和4年度京都府産業功労者表彰を受賞

株式会社SCREENホールディングス 代表取締役 取締役会長の垣内 永次はこのほど、京都府が主催する「令和4年度京都府産業功労者」を受賞しました。



西脇知事と記念撮影をする垣内（左）



京都府産業功労者表彰制度は、「商工業団体の運営又は事業活動を通じ、京都府の産業の発展に大きく貢献された方々」を表彰するものとされ、昭和56年（1981年）から実施されています。受彰式では、西脇 隆俊京都府知事から表彰状が授与され、その功績を讃えられました。

垣内は、1981年に大日本スクリーン製造株式会社（現 株式会社SCREENホールディングス）に入社。DAINIPPON SCREEN GRAPHICS(USA), LLC社長や、半導体機器カンパニー社長などを歴任し、2014年に代表取締役 取締役社長に就任。エレクトロニクス産業分野の事業を拡大し、数々の世界トップシェア製品を有する製造装置メーカーへと成長させました。2014年に代表取締役 取締役社長を就任し、2019年からは代表取締役 取締役会長に就いています。

また、産業に関する活動としては、2015年に一般社団法人京都経済同友会 幹事就任、2018年に京都商工会議所 常議員就任、2019年に同所 電機・機械金属部会 部会長就任、同年に公益社団法人京都工業会 副会長就任、一般社団法人京都経営者協会 副会長就任、2020年に日本国際貿易促進協会京都総局 会長就任し、すべて現任している中、京都府内のスタートアップ企業へのサポートなどを通じた地域産業への支援・活性化や子育て環境日本一推進会議への参画など、京都産業の振興・発展に貢献しています。